

正面衝突事故が多発中



5月中旬～6月中旬
正面衝突による交通死亡事故

5 件発生
※6/15現在



正面衝突は衝突のエネルギーが大きくなることから致死率が高く、大変危険です。

1. 体調の管理をしましょう。

「いねむり運転」は非常に危険です。
こまめに休憩をとりましょう。
また、体調不良の際は運転を控えることが大切です。



2. 運転に集中しましょう。

「メールを確認しようとした」「物を落として拾おうとした」等、注意力が運転以外に働いたときに、対向車線にはみ出すケースが多くみられます。
しっかり前を見て運転しましょう。



3. 最新の安全装備の活用を検討しましょう。

最新の車の装備には、車線をはみ出すおそれがある場合に警報やハンドルの振動でドライバーに警告する「車線逸脱警報機能」や、ドライバーの異常を検知した場合、警報や減速する「ドライバー異常時対応システム」などがあります。
車の乗り換えの際には、安全装備が搭載された車を積極的に選ぶことで、命を守ることも検討してみてください。